

# やまと

No. 167

昭和38年12月1日発行

昭和35年6月21日  
第三種郵便物認可  
毎月1回1日発行

発行所 焼津市役所  
編集兼發行人 北山宏明  
定価 2円

歳末たすけあい運動好まる。

## みんなそろつて

## よいお正月を迎えてましょ

冷たい本稿しが、年の瀬の  
あわただしい気分と共に、野  
に街に吹き荒び始め、今年も  
あと僅かで年越しを迎へる時  
期になりました。

このあわただしい中で、明  
るい年越しと、温かいお正月  
を迎えることは、私達みんな  
の願いであり、またそのよう  
にありたいものです。

しかし私達の周囲には、幸  
せで、明るく年越しができる  
家庭ばかりありません。

一家の働き手を失つたり、  
病氣で働けない家庭や、また  
恵れない老人世帯など、迫り

この不幸な人たちが私たちの  
わずかな「思いやり」により  
明るい年越しできたらどん  
なに喜ぶことでしょう。

来る年の瀬に思案の日々を送  
っている家庭も少くありません。  
そこで、これらの貧しい人  
々を救うために、今年も十二

月一日から十二月三十一日ま

で、全国一齊に「才末たすけ  
あい運動」が行なわれます。

私たち焼津市にもこのよう  
な生活にええぎ、寒さにふる  
えている人たちが数多くおら  
れます……

この不幸な人たちが私たちの  
わずかな「思いやり」により  
明るい年越しできたらどん  
なに喜ぶことでしょう。

年賀の瀬に向ってこのような人  
たちといつしょに、みんなそ  
ろって明るい年越しと、でき  
るようにしたいものです。

「歳末たすけあい運動」は、  
このような目的で生れたもの  
です。

焼津市でも、この運動に積  
極的に参加して、市民のみな  
さんのお心画面からのご援助  
をお願いして、希望に充ちた

明るいお正月が迎えられるよ

う次により実施することにな  
りました。

募金の方法

募金期間  
十二月一日から  
十二月三十一日

戸別同情金：区長さんたちに  
依頼し各戸にこの運動の  
趣旨の普及を兼ねて同情金  
袋により募金をお願いす  
る方法

大口同情金：会社および特別  
個人にお願いする募金  
袋により募金をお願いす  
る方法

みなさんがいたいだいたい尊  
い募金は次のような人たちに  
分配されます。

一般生活困窮者・入院患者  
児童福祉施設入所児・老人ホ  
ーム収容者・身体障害者更生  
指導入所者・市内里子

## 飲酒運転事故のものと

交通事故が激増している原  
因の一つとして「飲酒運転」  
による事故が大きな割合をし  
めしております。

「タック一杯位」という安  
易な気持ちが尊い命を失なう  
もとです。

これから年末年始にかけて

お酒を飲む機会が多くなりま  
すが、お互いに充分気をつけ  
て、事故をおこさないように  
いたしましょう。

このため、市の交通安全協会  
策協議会及び交通安全協会で  
行われます。

◇運動目標  
十二月十一日から一月十日まで

ア 運転者は「運転するなら  
酒を飲まない。酒を飲んだ  
ら運転しない」こと

イ 就業者及び家庭などの、  
それぞれの立場で、積極的  
に飲酒運転の防止につとめ  
ること。

みんなでたすけよう



住みよい郷土を貯金で築こう  
郵便貯金で明るい暮し

(焼津郵便局)





